監視又は断続的労働に従事する者に対する適用除外許可申請書に添付する調査票

本書作成者職氏名

	務態様					,													
	業時刻 待時間	日		終勤 分(内()	<u> </u>	 時間		<u>分</u> 、休憩	拘束時	間 <u> </u> 間	 分)	時間_	_ <u>分</u> .時間		F業時 参昭)			時間 <u></u> 間	<u>分</u> 分
	業場所	нт	lei	עונא) נע	<u> </u>	H-스타마	一信		<u>スール</u> 働者が									<u>[][]</u> 有:	
実値	動時間、手行	持時間、休	、	ひ実働	時間の勤頽	外容の	詳細(時間を	追って、	買出し作	乍業、調]理時間、	巡回作	F業等』	具体的	こ作業に	内容を記	己載する	こと)
0	1 2	3	4 5	6	7 8	9	10	11	12 1	3 14	15	16	17	18	19	20 2	21 2	22 23	24
+			+ +		+				+				+					\vdash	\longrightarrow
賃	金及びは	★ 日																	
)時間約	合(円)、	(2)E				Р		3)月約	给(円)
諸	手	当 (1)手当					(2)				手当()円
	夜割増賃	コ (3 全 (1)()法定证	到) (<u>)手当</u> 2)その他	<u> </u>) [3、(4))())-	手当()円
休		_ \	<u>//ム/こと</u> 週間()回、 	<u>1ヶ月</u>	_	回	休	日の与え	上方(毎	週日曜								
_)法定证		2) その他)							
有勤	<u>給 休</u> 務内容	暇 (1)法定证	担リ、(2	2)その他	3()							
	次事人、	寮管理。	人等																
	(1)賄数(買出	ل ر		(3))賄外	の作業	業内額	容	(4)住込	又は	通勤
		人分 人分	0.昼食	()人		.方法(.時間(,) \	間							住	· 通	
	とは、) 守衛・警				-														
') :		借旨			-	31-3 () H	ie) [
_		_	(祖 1 同)	の託亜甲	共日 (2		左 章□	(4)1	,			油光彩	⋜∕₩⋿¥	学内交	S / E/t-)E	 	NJ Mt	르스/-=	⊒ λ \
_)巡視回数	_	绕1回 時間			3)仮眠		(4)	施錠作業	(の有無	無監	視業務	の作業	業内容	系(監視	業務の	DHO) [‡]	易合に言	己入)
_)巡視回数	(2)巡	時間	分		3)仮眠 有・無	#		施錠作業 有・	気を できない できない できない かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいし						業務の	ひみのは	易合に言	改)
(1)巡視回数	(2)巡延面積、	時間	分		3)仮眠 有・無	#		施錠作業 有・	気を できない できない できない かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいし						業務の	᠐ᢅᢣ᠐ᡱ	易合に言	(人5
3)巡視回数 回 巡視構内 自動車運	(2)巡 延面積、 転手	時間	<u>分</u> i数、巡 勤	視建物の	3)仮眠が 有・無 階段、	<u>無</u> 巡視線	経路等	施錠作う 有・ うが分か	め有無 無 るよう	に図面		付する	こと。	以外(の者(の送り	場合に言	-
3)巡視回数 回 巡視構内 自動車運 1 日の走	(2)巡 延面積、 転手 行距離(時間	<u>分</u> i数、巡 勤	視建物の	3)仮眠が 有・無 階段、	<u>無</u> 巡視線	経路等	施錠作業 有・	め有無 無 るよう			付する	こと。	>	の者(-
3)巡視回数 回 巡視構内 自動車運 1 日の走行	(2)巡 延面積、 転手 行距離(時間	<u>分</u> i数、巡 勤	視建物の	3)仮眠が 有・無 階段、	<u>無</u> 巡視線	経路等	施錠作う 有・ うが分か	め有無 無 るよう	に図面		付する	こと。	以外(の者(の送り		-
3 1. 4 - 参)巡視回数 回 巡視構内 自動車運! 1日の走行 その他の「 考事項」)仮眠施説	(2)巡 延面積、 転手 行距離(職種(時間 巡視棟	分 i数、巡 勤)km 室面積(視建物の 務 F D.1 日の	3)仮眠が 有・無 階段、	<u>無</u> 巡視線	経路等	施錠作う	の有無 無 るよう 間()分	面を添作	付する	こと。	以外(有	の者(の送過無		無
3 1. 4 数 (1) (2))巡視回数 回 週視構内 自動車運 1日の他の 考事項)仮眠施設)休憩 室	延延面積、転手 一定離(明間巡視棟	分 数、巡 勤)km l 直面積(視建物の 務 F D.1 日の	3)仮眠 有・類 階段、 ウハン I m	ボ 巡視を ドル明) 寝り	経路等	施錠作第 有・ 育・ 所分か)時 有 で で の で の で の で の で の で の で の で の の の に で の の の の の の の の の の の の の	で 無 るよう 間(・ 無 の る)分	原を添作	高級	職員	以外何有	の者(・) 有	の送り 無 ・ ・ 無	型の有	無
3 1. 4 (1) (2) (3))巡視回数 回 週視構内 自動車運 1日の他の 考事所施 うの が、 が、 が、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	延延面積、転手 一定離(明間巡視棟	分 数、巡 勤)km l 直面積(視建物の 務 F D.1 日の	が 有・類 階段、 内 容 のハン I	ボ 巡視を ドル明) 寝り	経路等	施錠作第 有・ 育・ 所分か)時 有 で で の で の で の で の で の で の で の で の の の に で の の の の の の の の の の の の の	で 無 るよう 間(・ 無 の る)分	原を添作	高級	職員	以外何有	の者(・) 有	の送り 無 ・ ・ 無	型の有	無
3 1. 4 参 (1 (2 (3) 添)巡視回数 回 週視構内 自動車運 1日の他の 考事項)仮眠施設)休憩 室	延回積、	時間巡視棟	分 数、巡 動) km 定面積(有	視建物の 務 F D.1 日の	3)仮眠 有・類 階段、 トカン ン コー・無	ボージのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	辞間(施錠作第 有・ 育・ 所分か)時 有 で で の で の で の で の で の で の で の で の の の に で の の の の の の の の の の の の の	の有類 無 るよう 間(・無 (備の))分	原を添作	高級	職員	以外何有	の者(・) 有	の送り 無 ・ ・ 無	型の有	無
3 1. 4 参 (1 (2 (3 添 1 读 (注))巡視回数 週間 日の他項 通知 日の他項 記等 田の他項 記等 田の他の 日本 一番	延回積、転手 「一定離(職種(時間巡視棟	分数、巡 動)km <u>富面積(</u> (通知書	視建物の 務 「 0.1日の ・無) 又は雇用	3)仮眠 有・類 階段、 ウハン m ー 無 用契約	ボージのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	持間(施錠作第 有・ 育・ 詳が分か)時 一 一 一 一 一 の に る に の に る に の に る 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に る に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に る に 。 。	で 無 るよう 間(・無 (備の で りについ))分 有無 ハては、	面を添付 冷暖 、事務が	付する 高級 爰房設 所との	職員の関係	以 <u>外</u> (有	の者(・) — 有 図面	D送迎 無 ・無 ・無 を添作	で無けする。	無 こと。
3 1. 4 参 (1) (2) (3) 添添 1 [3] (注) (注))巡視回 1 そ考(仮体) 付就記 間、回 同構 車の他事 服憩等類 則得線即 の体 事 観 等 類 則 得線即 の は い の は か の	延 (2)巡 延 面積、	時間 巡視 棟	分巡 動)km) 面有 (面知 はの で間 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	視建物の 務 「 ロ.1日の ・無) 又は雇用 別務内容	3) 仮	悪巡視線を対している。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	経路等 間(人) の日、 の日、	施錠作業 有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で 無る は ・ 備の つい は ・ 強迫 は い い い い い い い い い い い い い い い い い い)分 有無 ルバス は、 体制及分	で添り、事務がいかるよう	付する 高級 房設 一の あまりに	こと。 職員 備の 関係:	以外有有無時に	の者(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	か送り 無 ・ 無 ・ 添 ・ た添 ・ ち添ん	型の有・無 する (なる)	無こと。
3 1. 4 参 (注) (3) 添 1. 注(注) 1. 2.	巡視回回 1 で 考 () () () 付 就 記 間 で で で で が に い か け が に い か け に い か け に い か に い い い に い い い に い い い に い い い い	延 (2)巡 延 (4)	時間が関係を対しています。 はい	分巡 動)km 付 で間欠の動列	視建物のの	が 前 前 前 前 前 が が が が が が が が が が が が が	悪巡視線を対している。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	経路等 間(人) の日、 の日、	施錠作業 有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で 無る は ・ 備の つい は ・ 強迫 は い い い い い い い い い い い い い い い い い い)分 有無 ルバス は、 体制及分	で添り、事務がいかるよう	付する 高級 房設 一の あまりに	こと。 職員 備の 関係:	以外有有無時に	の者(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	か送り 無 ・ 無 ・ 添 ・ た添 ・ ち添ん	型の有・無 する (なる)	無こと。
3 1 1 1 2 2 3 3 1 1 2 3 3 3 3 4 4 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6)巡 到 1 そ考 (仮) 休付就記 間 間 同回構 車 の他耳・題等類則得認明による (大) の (大)	((2) 巡 頼 原	時間棟 「上」」 雇 応働務っ上 「い時とてい」	分巡 動 (通 て間欠自異なる) を	祖 祖 現 現 現 現 現 の の の の の の の の の の の の の	が が が が が が が が が が が が が が	悪巡視を表現である。 悪い ない はい	経路等	施錠作 (有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で有無る 間 ・備に は 務らの は、 無のの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 のののの は、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のの	一図面 一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添んである。	付する 高級 房設 の おおうに に、 に だこと に で と	この職備関の一般の関係を関係を関係を対象を関する。	以外有をかいのでは、おります。	の者・	の送込 ・を添作 ・を添作 ・を添作	型の有 ・無対する りょうしょう 付ける はまの生	無こと。
3 1. 1. (注))巡 到 1で考し休付就記 間間回回構車 の他耳・題等類別の休息し一多のの事に、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大き	((2)) 延転 「行職」 「行職」 「行職」 「行職」 「行職」 「行職」 「行職」 「行職」	時間 棟 [1] 雇 に労勤と以	分巡 動 (通 て間欠自異よ、) を 面有 (知 太中の由な 例 が) 積 (語 祭の) がある (の) がある	祖 祖 現 現 現 現 現 の の の の の の の の の の の の の	が が が が が が が が が が が が が が	悪巡視を表現である。 悪い ない はい	経路等	施錠作 (有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で有無る 間 ・備に は 務らの は、 無のの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 のののの は、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のの	一図面 一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添んである。	付する 高級 房設 の おおうに に、 に だこと に で と	この職備関の一般の関係を関係を関係を対象を関する。	以外有をかいのでは、おります。	の者・	の送込 ・を添作 ・を添作 ・を添作	型の有 ・無対する りょうしょう 付ける はまの生	無こと。
3)巡 到 1 そ考 (仮) 休付就記 間 間 同回構 車 の他耳・題等類則得認明による (大) の (大)	(2) 延転 行職 保証代 は間と働者の欄 は間と働者の欄 は間と動者の欄 は者がの欄 は者がの欄 は者がの間を と 間実、に2空は	時間棟 電 に労勤と以闌抹 有 し時とてのにす できたこのにす	対	視建物のの	(a) (仮じ) (b) (b) (b) (c) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	無巡視 ドルリン 寝 書 交い 作戦 作り 作戦 に	経路等	施錠作 (有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で有無る 間 ・備に は 務らの は、 無のの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 ののの は、 のののの は、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のの	一図面 一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添んである。	付する 高級 房設 の おおうに に、 に だこと に で と	この職備関の一般の関係を関係を関係を対象を関する。	以外有をかいのでは、おります。	の者・	の送込 ・を添く ・を添く ・を添く ・を添く ・でのが、 ・でのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがでのがで	型の有 ・無対する りょうしょう 付ける はまの生	無こと。
3)巡 到 1で考し休付就記 間 間 回回構 車 の他事眠題等類則心体と同該本即回 の 車 走の項 施室の 類則得語時で労のした	((2) 延 転	時視	分巡 動 を	視建物のの 外面 は きない は きない 作品 ない に は ない ない は きない に ままい は まない に ままい に は まない に は ない に は に は ない に は ない に に は ない に に は ない に は は ない に は ない	が が が が が で が が で が が で が が が が が の の の の の の の の の の の の の	無巡 ド 寝 書 交い 作職 と 制を削 と	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	施錠作す・か (で) (お) (お) (お) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な	を無る 間・備に は 新造の 合容を はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添ん 冷 事務がある 業る	付する 房房との おおった。	ことは異の係が発見をはいます。	以 有 を 姉氏時 間間	の 者 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	の送込 ・を ・を ・を添く ・ ・ を ある の は する の は する の の の の の の の の の の の の の の の の の の	型の有 すする は は る は る と 。	無こと。
3	巡	((2) 延 転	時視	分巡 動 を	視建物のの ・ ストラン は す内間を場れ 作 容は す内間を場れ 作 容は す内間を場れ 作 容は ない が は は ない が は は ない が は は ない が は は は ない が は は ない が は は ない かんしょ	No	無巡 ド 寝 書 交い 作職 と 彩 作器 と で で まんしょう かんしょう かんしょう かんしょう まんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しゅうしょう しゅうしゅう しゅう	経路等間(一次) 3 場に動ががが、 使用では、 は、 は	施錠有・か 時 有設(1) で 合各務 変で より の に関する あんり いっこう いっこう かいり	で無る 間 ・備に ・ が ・ が ・ が ・ が ・ の ・ の ・ で ・ で ・ さ ・ さ ・ で ・ さ に ・ で ・ さ に に が ・ に に に に に に に に に に に に に	一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添作 冷	付する 房房との おおうにに、と 相 は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	ここ職備関っている。これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、	外有 大	の - 有面) 手しな 記 に	か悪 ・を	型の有・ 対すで 間が者 こと ままま ままま ままま きょう はいき かいき かいき かいき かいき かいき かいき しょう	無こと。
3)巡 到 1で考し休付就記 間 間 回回構 車 の他事眠題等類則心体と同該本即回 の 車 走の項 施室の 類則得語時で労のした	((2) 延 転	時視	分巡 動 を	視建物のの ・ ス は す内間を目にて 成 は 労働を目に が は 労働を は 対象 は 労働を は 対象 は 対	(i) 有階	無巡 ド 寝 書 交い 作種 と 名 名 物名 に	経路 間 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の	施錠有分か 時 有設(2 付きの と) もの に) もの に) は時の もの いり いり はり かいり いり かいり はり かいり いり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり	新 新 新 新 新 前 に は 新 も の の の の の の の の の の の の の	一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添り でかる 業る 動条 生	付する 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一別にに、と 一相 月日 一日 一月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	この職の場合では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	以 有 を	の 	の無 ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・ ・ ・ ・ ・ ・	型の有 ・	無ことのは、意とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで
3)巡 到 1で考し休付就記 間 間 回回構 車 の他事眠題等類則心体と同該本即回 の 車 走の項 施室の 類則得語時で労のした	((2) 延 転	時視	分巡 動 を	視建物のの ・ ス は す内間を目にて 成 は 労働を目に が は 労働を は 対象 は 労働を は 対象 は 対	(i) 有階	無巡 ド 寝 書 交い 作種 と 名 名 物名 に	経路 間 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の 10日の	施錠有・か 時 有設(1) で 合各務 変で より の に関する あんり いっこう いっこう かいり	新 新 新 新 新 前 に は 新 も の の の の の の の の の の の の の	一回面 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	面を添り でかる 業る 動条 生	付する 房房との おおうにに、と 相 は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	この職の場合では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	以 有 を	の 	の無 ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・ ・ ・ ・ ・ ・	型の有 ・	無ことのは、意とは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで
3 1.)巡 到 1で考し休付就記 間 間 回回構 車 の他事眠題等類則心体と同該本即回 の 車 走の項 施室の 類則得語時で労のした	((2) 延 転	時視	分巡 動 を	祖	(の) 有階	無巡 ド 寝 書 交い 作職 と 2 名 名 名 代 名 直 業庫 。 か と 名 名 名 と お と れ と か と と と と と と と と と と と と と と と と		施錠有分か 時 有設(2 付きの と) もの に) もの に) は時の もの いり いり はり かいり いり かいり はり かいり いり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり	新 新 新 新 新 新 新 の の の の の の の の の の の の の	一回面 □	面を添ん	付する 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一別にに、と 一相 月日 一日 一月 日 一日 一	こ 職 備 関 こ、 こ 建 日 日 と 員 の 係 労別継 常 い M M	以 有 を 腑低時 期 こ I T 所有 無 す 間作間 間 と S S S	の	か無 ・を もて3分 す い 年 年 ・ また3分 す ・ た に に に に に に に に に に に に に に に に に に	型の ・ す し	無と。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・